

労働市場の概要（平成30年11月）

岡山労働局 職業安定課
Tel 086-801-5103

雇用情勢

平成30年11月の有効求人倍率(季節調整値)は、2.03倍となり、前月に比べ0.07ポイント上昇。

前月と比較して、有効求人数(季節調整値)は3.3%増加し、有効求職者数(季節調整値)は0.5%減少した。また、新規求人数(季節調整値)は20.7%増加し、新規求職者数(季節調整値)は3.2%減少した。

新規求人数(原数値)を産業別に前年同月と比較すると、主な産業では、運輸業・郵便業(0.1%減)で減少したものの、建設業(13.3%増)、製造業(2.3%増)、卸売・小売業(47.5%増)、宿泊業・飲食サービス業(5.2%増)、医療・福祉(15.5%増)、サービス業(他に分類されないもの)(25.2%増)で増加したことから、全体では対前年同月比18.7%増と3ヶ月ぶりに増加した。

新規求職者数(原数値)は、前年同月比で5.5%減と15ヶ月連続で減少した。

県内の雇用情勢は、着実に改善が進む中、求人が求職を大幅に上回って推移している。

1 有効求人倍率(季節調整値)

11月の有効求人倍率は2.03倍となり、前月に比べ0.07ポイント上昇。

(1)有効求人(パートを含む)

- 11月の有効求人は56,981人で、対前年同月比(原数値比較)で5.3%増加し、対前月比(季節調整値比較)では3.3%増加した。
- 対前年同月比(原数値比較)で39ヶ月連続の増加となった。

(2)有効求職(パートを含む)

- 11月の有効求職は27,323人で、対前年同月比(原数値比較)で3.9%減少し、対前月比(季節調整値比較)では0.5%減少した。
- 対前年同月比(原数値比較)で20ヶ月連続の減少となった。

(3)11月の正社員の有効求人倍率は1.54倍(原数値)となった。

2 新規求人倍率(季節調整値)

11月の新規求人倍率は3.26倍となり、前月に比べ0.65ポイント上昇。

(1)新規求人(パートを含む)

- 11月の新規求人は21,225人で、対前年同月比(原数値比較)で18.7%増加し、対前月比(季節調整値比較)では20.7%増加した。
- 対前年同月比(原数値比較)で3ヶ月ぶりの増加となった。

○ 産業別新規求人状況(対前年同月比)は、

建設業	13.3%の増加	(2ヶ月連続の増加)
製造業	2.3%の増加	(2ヶ月連続の増加)
運輸業・郵便業	0.1%の減少	(5ヶ月ぶりの減少)
卸売・小売業	47.5%の増加	(3ヶ月ぶりの増加)
宿泊業・飲食サービス業	5.2%の増加	(2ヶ月連続の増加)
医療・福祉	15.5%の増加	(2ヶ月ぶりの増加)
サービス業	25.2%の増加	(3ヶ月ぶりの増加)

(他に分類されないもの)

(2)新規求職(パートを含む)

- 11月の新規求職は5,883人で、対前年同月比(原数値比較)で5.5%減少し、対前月比(季節調整値比較)では3.2%減少した。
- 対前年同月比(原数値比較)は15ヶ月連続の減少となった。

3 雇用保険の状況

雇用保険被保険者数は598,695人で、対前年同月比1.4%の増加となり、107ヶ月連続で増加した。

また、受給者実人員(基本分)は7,308人で、対前年同月比19.0%の増加となり、受給率は1.2%となった。